

# 「今、何の病気が流行しているか！」

## （川崎市感染症発生動向調査事業－令和7年第15週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和7年第15週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和7年第15週（令和7年4月7日から令和7年4月13日まで）

第15週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1) 感染性胃腸炎** **2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎** **3) 新型コロナウイルス感染症**でした。

**感染性胃腸炎**の定点当たり患者報告数は8.14人と前週（4.92人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり患者報告数は3.14人と前週（1.54人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

**新型コロナウイルス感染症**の定点当たり患者報告数は1.43人と前週（1.41人）から横ばいです。

今週のトピックス

**“A群溶血性レンサ球菌咽頭炎～突然の高熱に要注意！～”**について取り上げました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年冬季若しくは春から初夏にかけて報告数が増加する感染症です。川崎市においては、令和7年第10週（3月3日～9日）以降、報告数の減少が続いていましたが、第15週（4月7日～13日）に定点当たり患者報告数が3.14人と増加しました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、突然の38℃以上の発熱や咽頭痛、発しん等の症状がみられます。通常は1週間以内に改善し、予後は良好な場合がほとんどですが、まれに急性糸球体腎炎等の合併症を引き起こします。早期の適切な抗菌薬治療により合併症を防ぐことができるため、急な高熱等の症状が現れた場合は、早めに医療機関に相談しましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、急性呼吸器感染症定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

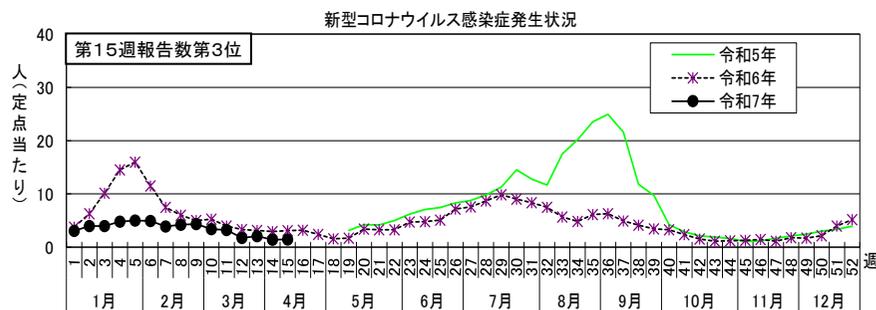
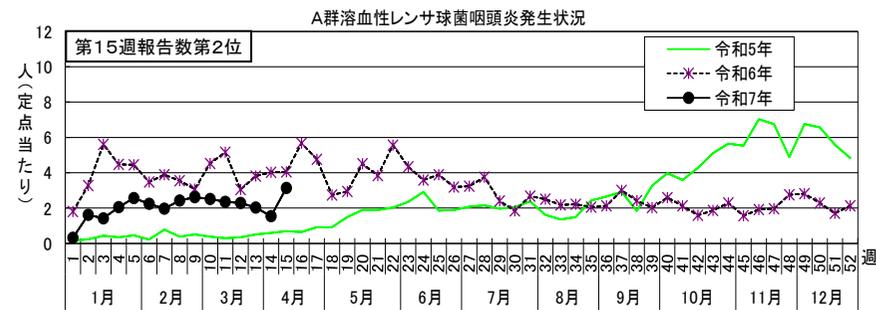
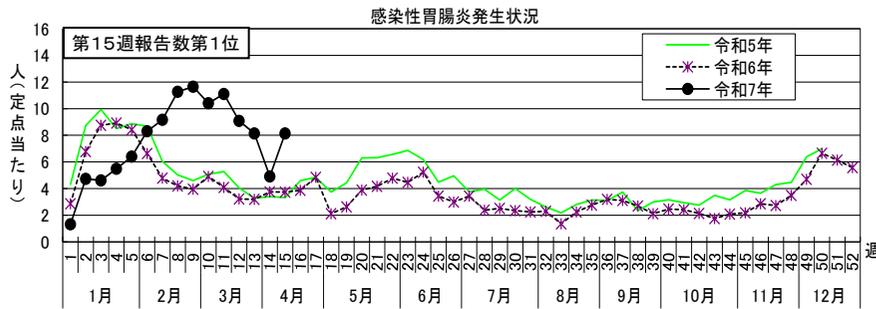
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策課 吉川  
電話044（200）2446  
川崎市健康安全研究所 三崎  
電話044（276）8250

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年4月7日（月）～令和7年4月13日（日）〔令和7年第15週〕の感染症発生状況

第15週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 新型コロナウイルス感染症でした。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は8.14人と前週（4.92人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.14人と前週（1.54人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は1.43人と前週（1.41人）から横ばいです。

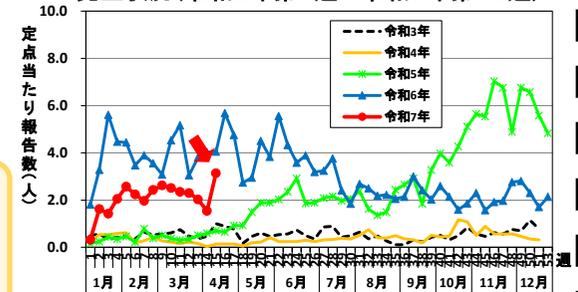


## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎～突然の高熱に要注意！～

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年冬季若しくは春から初夏にかけて報告数が増加する感染症です。川崎市においては、令和7年第10週（3月3日～9日）以降、報告数の減少が続いていましたが、第15週（4月7日～13日）に定点当たり患者報告数が3.14人と増加しました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、突然の38℃以上の発熱や咽頭痛、発しん等の症状がみられます。通常は1週間以内に改善し、予後は良好な場合がほとんどですが、まれに急性糸球体腎炎等の合併症を引き起こします。早期の適切な抗菌薬治療により合併症を防ぐことができるため、急な高熱等の症状が現れた場合は、早めに医療機関に相談しましょう。

川崎市におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況(令和3年第1週～令和7年第15週)



### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは？

病原体：A群溶血性レンサ球菌

感染経路：接触感染、飛沫感染

潜伏期間：2～5日間

主な症状：突然の発熱、全身倦怠感、咽頭痛、莓舌（イチゴのように赤くポツポツした状態）、体や手足に小さく紅い点状発疹

合併症：急性糸球体腎炎、リウマチ熱等

予防対策：患者との濃厚接触を避ける、手洗い等



### 合併症に御注意ください！

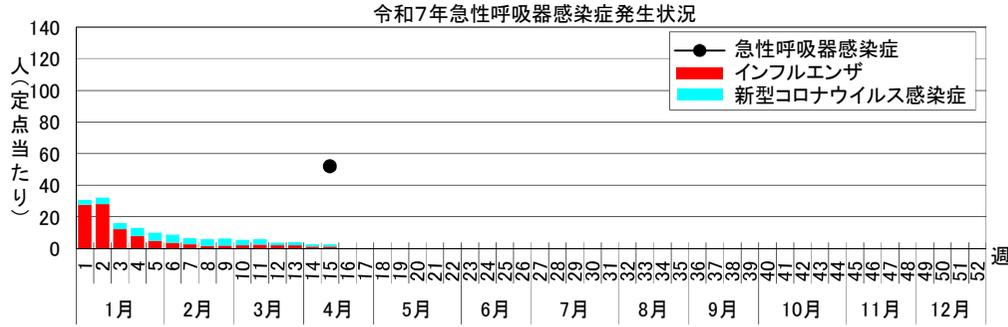
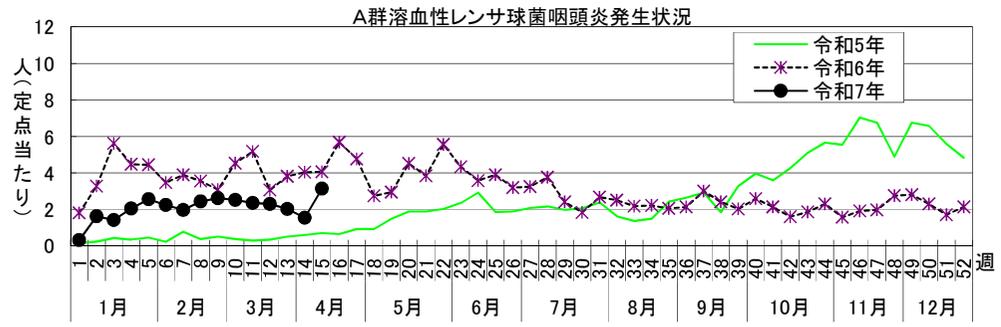
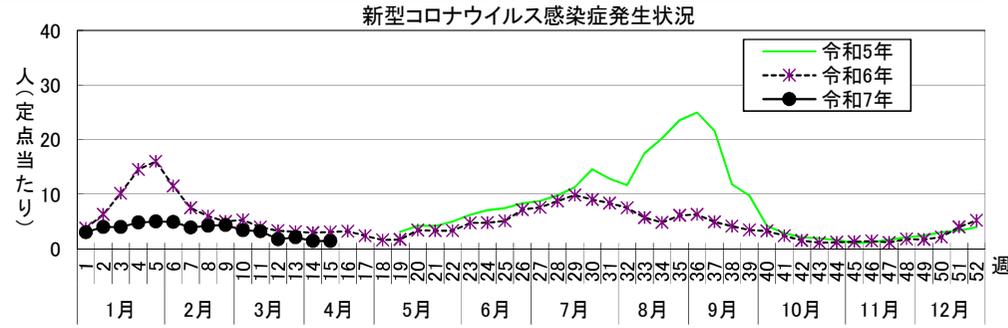
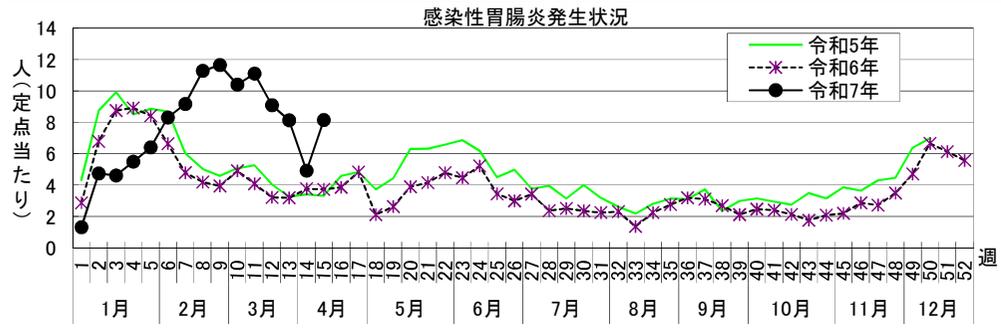
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、リウマチ熱、急性糸球体腎炎等の合併症を引き起こすことがあります。合併症の予防のため、発症初期から適切に抗菌薬を使用し、症状改善後も医師の指示に従って服用することが大切です。

# 感染症週報 [ 市内週報 令和7年第15週(令和7年4月7日～令和7年4月13日) ]

令和7年4月15日

## 令和7年第15週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第15週)	累計(令和7年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 4件	結核 49件
3類感染症	なし	腸管出血性大腸菌感染症 3件(O103 2件、O157 1件)
4類感染症	なし	E型肝炎 4件、レジオネラ症 5件(肺炎型 5件)
5類感染症 (全数把握疾患)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、 梅毒 3件(早期顕症Ⅰ期 2件、無症候 1件)、 百日咳 14件	アメーバ赤痢 3件、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 7件、急性脳炎 5件、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 9件、後天性免疫不全症候群 7件(AIDS 3件、その他 2件、無症候 2件)、 ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件、侵襲性肺炎球菌感染症 19件、水痘(入院例に限る。) 1件、 梅毒 57件(早期顕症Ⅰ期 24件、早期顕症Ⅱ期 20件、無症候 13件)、播種性クリプトコックス症 1件、 百日咳 75件、麻しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第15週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 新型コロナウイルス感染症でした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は8.14人と前週(4.92人)から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.14人と前週(1.54人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は1.43人と前週(1.41人)から横ばいです。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は52.05人でした。	
疑似症	なし	なし







罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年15週

集計日:令和7年4月15日

急性呼吸器感染症定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上		
急性呼吸器感染症	罹患数	221	74	127	186	133	123	74	45	35		
	定点当たり	3.81	1.28	2.19	3.21	2.29	2.12	1.28	0.78	0.60		
急性呼吸器感染症定点(インフルエンザ及びCOVID-19のみ)		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上		
インフルエンザ	罹患数	5	7	5	9	6	3	1	2	-		
	定点当たり	0.08	0.12	0.08	0.15	0.10	0.05	0.02	0.03	-		
新型コロナウイルス感染症	罹患数	3	5	8	10	6	16	3	3	5		
	定点当たり	0.05	0.08	0.13	0.17	0.10	0.27	0.05	0.05	0.08		
小児科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上								
R S ウイルス感染症	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
咽頭結膜熱	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	9	2	2								
	定点当たり	0.25	0.06	0.06								
感染性胃腸炎	罹患数	28	5	13								
	定点当たり	0.78	0.14	0.36								
水痘	罹患数	10	-	1								
	定点当たり	0.28	-	0.03								
手足口病	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
突発性発疹	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
ヘルパンギーナ	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
流行性耳下腺炎	罹患数	-	-	-								
	定点当たり	-	-	-								
眼科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上			
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
流行性角結膜炎	罹患数	-	-	1	2	2	1	2	-			
	定点当たり	-	-	0.11	0.22	0.22	0.11	0.22	-			
基幹定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上		
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
インフルエンザ(入院)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-			
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-			
新型コロナウイルス感染症(入院)	罹患数	-	-	-	-	-	-	1	2	5		
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.50	1.00	2.50		

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別  
集計対象: 令和7年15週

集計日: 令和7年4月15日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	3,019						3,019
	定点当たり	52.05						52.05
インフルエンザ	罹患数	661	120	153	120	123	75	70
	定点当たり	1.81	1.97	2.51	1.97	2.02	1.23	1.17
新型コロナウイルス感染症	罹患数	809	208	196	106	127	86	86
	定点当たり	2.22	3.41	3.21	1.74	2.08	1.41	1.43
RSウイルス感染症	罹患数	130	29	21	18	22	15	25
	定点当たり	0.59	0.78	0.57	0.49	0.59	0.41	0.69
咽頭結膜熱	罹患数	35	5	4	11	4	6	5
	定点当たり	0.16	0.14	0.11	0.30	0.11	0.16	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	510	93	87	85	75	57	113
	定点当たり	2.31	2.51	2.35	2.30	2.03	1.54	3.14
感染性胃腸炎	罹患数	1,908	385	411	336	301	182	293
	定点当たり	8.63	10.41	11.11	9.08	8.14	4.92	8.14
水痘	罹患数	226	36	25	58	34	36	37
	定点当たり	1.02	0.97	0.68	1.57	0.92	0.97	1.03
手足口病	罹患数	20	1	1	3	6	9	-
	定点当たり	0.09	0.03	0.03	0.08	0.16	0.24	-
伝染性紅斑	罹患数	90	13	11	16	23	10	17
	定点当たり	0.41	0.35	0.30	0.43	0.62	0.27	0.47
突発性発疹	罹患数	54	7	8	9	12	8	10
	定点当たり	0.24	0.19	0.22	0.24	0.32	0.22	0.28
ヘルパンギーナ	罹患数	2	1	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.03	0.03	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	罹患数	14	2	4	1	3	-	4
	定点当たり	0.06	0.05	0.11	0.03	0.08	-	0.11
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	94	16	12	13	22	19	12
	定点当たり	1.74	1.78	1.33	1.44	2.44	2.11	1.33
細菌性髄膜炎	罹患数	1	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.08	-	-	-	-	0.50	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	-	1	-	-	1	-
	定点当たり	0.17	-	0.50	-	-	0.50	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	2	-	1	1	-	-	-
	定点当たり	0.17	-	0.50	0.50	-	-	-
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	52	9	8	4	10	13	8
	定点当たり	4.33	4.50	4.00	2.00	5.00	6.50	4.00



罹患数・定点当たり罹患数、性、疾病、区別

集計対象: 令和7年3月

集計日: 令和7年4月15日

川崎市 男女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	4	2.00	-	-	-	-
川崎	2	2.00	-	-	-	-
宮前	2	2.00	-	-	-	-

川崎市 男合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	3	1.50	-	-	-	-
川崎	2	2.00	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-

川崎市 女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	1	0.50	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-



報告数・累積報告数・区・疾病別（全数）

集計対象：令和7年15週（診断年月日：2025/4/7～2025/4/13）

集計日：令和7年4月15日

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ベスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核		ジフテリア		重症急性呼吸器症候群		中東呼吸器症候群		鳥インフルエンザ(H5N1)		鳥インフルエンザ(H7N9)		コレラ		細菌性赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノкокス症		エムボックス		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサスル森林病		Q熱		狂犬病		コクシジオイデス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	ジカウイルス感染症		重症熱性血小板減少症候群		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	鼻疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アマーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3		
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	

	ウイルス性肝炎		カパヘタ耐性腸内細菌目細菌感染症		急性弛緩性麻痺		急性脳炎		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症		侵襲性髄膜炎菌感染症		侵襲性肺炎球菌感染症		水痘（入院例に限る。）		先天性風しん症候群		梅毒		播種性クリプトコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	-	-	7	-	-	-	5	-	-	-	1	9	-	7	-	1	-	2	-	-	-	19	-	1	-	-	3	57	-	1	
川崎	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	34	-	-		
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	6	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	9	-	-		
宮前	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	1	-	-	-	-	3	-	1	-	-	2	-	1		
多摩	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-		
麻生	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	4	-	-		

	破傷風		バンコマイン耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイン耐性腸球菌感染症		百日咳		風しん		麻疹		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	14	75	-	-	-	1	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	4	50	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	8	12	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-